

都道府県名

石川県

## 学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	石川県珠洲郡内浦町立小木小学校								
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7	11
児童数	29	19	26	28	30	28	2	162	

## 研究の概要

## 1. 研究主題

確かな学力を身につける子の育成

## 2. 研究内容と方法

## (1) 実施学年・教科

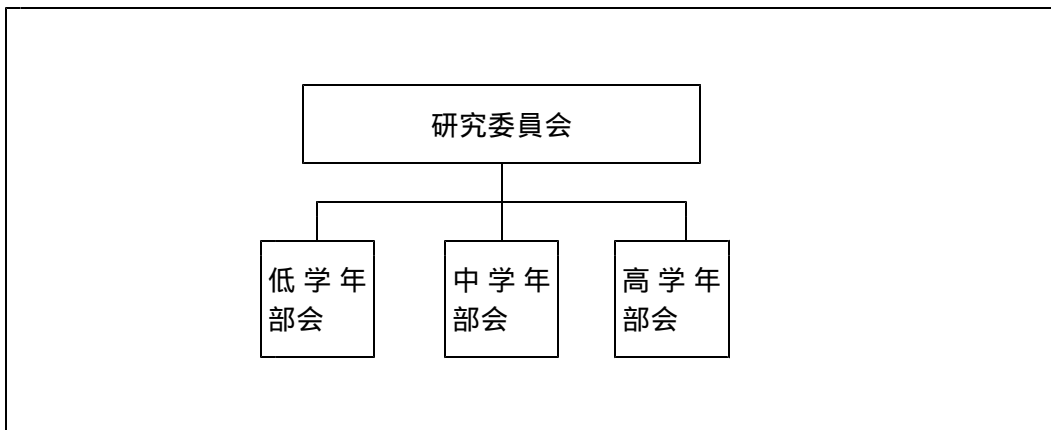
- ・1～6年生・算数  
系統性があり，学年間の見通しが大切な教科であるため。  
理解に個人差が付きやすい教科であるため。

## (2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>○テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じたきめ細かな学習指導</li> <li>・学力を向上させるための指導</li> </ul> <p>○研究の見通し</p> <p>基礎・基本の徹底を図るため，少人数やTTなどの弾力的な学習指導を展開することで，生きる力が身につくようにする。</p> <p>○研究の内容・方法</p> <p>実践研究を中心に，指導方法，指導組織，教材開発の研究を行う。</p> <p>そのために，</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業研究を中心に各学年の発達段階に応じた少人数学習（及びTT）のすすめ方を考える。</li> <li>・児童一人一人の理解度を評価し，次の指導に生かす手立てを考える。</li> <li>・効果的な時間割編成の工夫や学習環境等を考える。</li> <li>・保護者や地域に情報を発信し，研究の理解と協力をえる方法を考える。</li> </ul>
--------	--

平成 16 年 度	<p>○テーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じたきめ細かな学習指導</li> <li>・学力を向上させるための指導</li> </ul> <p>○研究の見通し</p> <p>基礎・基本の徹底を図るため、少人数やT Tなどの弾力的な学習指導を展開することで、生きる力が身につくようにする。</p> <p>○研究の内容・方法</p> <p>実践研究を中心に、指導方法、指導組織、教材開発の研究を行う。</p> <p>そのために、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業研究を中心に各学年の発達段階に応じた少人数学習（及びT T）のすすめ方を考える。</li> <li>・児童一人一人の理解度を評価し、補充・深化・発展指導の方法を考える。</li> <li>・効果的な時間割編成の工夫や学習環境等を考える。</li> <li>・保護者や地域に情報を発信し、研究の理解と協力をえる方法を考える。</li> </ul>
--------------------	--

### （3）研究推進体制



### 平成15年度の研究成果および今後の課題

#### 1. 研究成果

<ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じた指導を心がけたことにより、アンケート結果では、「算数がよくわかる・どちらかといえばよくわかる」と答えた子が90%以上であり、算数を好きになってきた子が増えている。また、少人数学習に関しても、1学期と2学期の比較で、「詳しく教えてくれる」が81%から84%に、「少人数学習が楽しみ」が71%から79%というふうに増えている。</li> <li>・少人数学習に加えて、課外の時間を利用した学年の補充指導を行うことで、職員間で児童名や指導法などの情報がよく交換されるようになった。</li> <li>・学校公開週間を学期に一度ずつ行うことで、「少人数学習」や「T T」を言葉（各種のたより）だけでなく、実際に参観してもらうことにより理解と共感を得られた。</li> </ul>
--

## 2. 今後の課題

- ・指導の成果は，一人一人の教師の関わり方・指導方法等に大いに関係する。そこで，課題に対して細部にわたって共通歩調をとるのではなく，各自の実践方法（実践面での手立てを各自にゆだねる）を大切にすることで，教師の意識改革を図りたい。
- ・少人数学習では，教師の目や手が行き届くので，児童の思考を奪うことが多い。また，児童も自ら学ぼうとするよりも，教師に頼る傾向が見られるようになってきている。
- ・少人数学習での指導方法や児童の意欲が他の授業にも生きるようにしなければならない。

### 学力等把握のための学校としての取組

- ・年度末に5年生を対象にして，過年度実施の基礎学力調査（石川県教委作成）をする。また，5・6年生を対象にして，平成13年度実施（文部科学省）の学力調査を実施する。それらの結果を統計で表すことで学力の推移を把握する。

### フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・平成15年10月10日に公開授業を実施し，研究の説明等を行った。
- ・平成16年2月17日に，近隣の小学校長15名を対象に公開授業を行う。
- ・平成16年2月中旬に，本校の卒業生の進路先の中学校教員を対象に公開授業を行う。
- ・平成16年10月末に公開授業と講演会を予定している。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- |                      |   |  |   |  |
|----------------------|---|--|---|--|
| 【新規校・継続校】            | <input checked="" type="checkbox"/> 15年度からの新規校  | <input type="checkbox"/> 14年度からの継続校  |   |  |
| 【学校規模】               | <input type="checkbox"/> 6学級以下<br><input type="checkbox"/> 13～18学級<br><input type="checkbox"/> 25学級以上 | <input checked="" type="checkbox"/> 7～12学級<br><input type="checkbox"/> 19～24学級             |   |  |
| 【指導体制】               | <input checked="" type="checkbox"/> 少人数指導<br>一部教科担任制  | <input type="checkbox"/> T・Tによる指導<br>その他   |   |  |
| 【研究教科】               | <input type="checkbox"/> 国語<br><input type="checkbox"/> 生活<br><input type="checkbox"/> 体育             | <input type="checkbox"/> 社会<br><input type="checkbox"/> 音楽<br><input type="checkbox"/> その他 | <input checked="" type="checkbox"/> 算数<br><input type="checkbox"/> 図画工作 | <input type="checkbox"/> 理科<br><input type="checkbox"/> 家庭 |
| 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 | <input checked="" type="checkbox"/> 有   | <input type="checkbox"/> 無   |   |  |